

平成22年度 釜石港湾事務所の事業概要

平成22年3月
国土交通省 東北地方整備局
釜石港湾事務所

(問合せ先)

国土交通省 東北地方整備局 釜石港湾事務所

岩手県釜石市港町二丁目7番27号

TEL 0193-22-9118

FAX 0193-22-4651

副所長 長尾 憲彦

企画調整課長 渡部 秀幸

平成22年度 予算のポイント

〔安全で安心できる地域づくり〕

- 恒久的な津波対策と港内の荷役稼働率向上のため、“久慈港”において、**湾口防波堤**の整備を推進します。

〔地域の資源・特性を活かした観光振興による地域づくり〕

- 三陸の豊かさを実感できる交流拠点、海洋レク等の形成と航行船舶の安全を確保するため、“宮古港”において、**防波堤**の整備を推進します。

平成22年度工事関係費

(単位:百万円)

港名	平成21年度当初	平成22年度当初	増▲減	前年当初比	備 考
久慈港(港湾)	2,245	1,494	▲ 751	0.67	【湾口地区 防波堤】
久慈港(海岸)	169	211	42	1.25	【湾口地区 防波堤】
宮古港	283	86	▲ 197	0.30	【竜神崎地区 防波堤】
大船渡港	52	0	▲ 52	-	【永浜地区 岸壁(-13m)】
合計	2,749	1,791	▲ 958	0.65	

港別実施概要

- 久慈港 湾口防波堤の延伸を実施
(実施概要) ケーソン製作 4函
ケーソン据付 2函(60m)
その他関連工事 1式
(参考:H22d末での事業進捗計画)
据付延長(920m/3,800m) 24. 2%
事業換算 33. 8%

- 宮古港 竜神崎防波堤の延伸を実施
(実施概要) 基礎工延伸 15m
(参考:H22d末での事業進捗計画)
据付延長(290m/400m) 72. 5%
事業換算 75. 6%

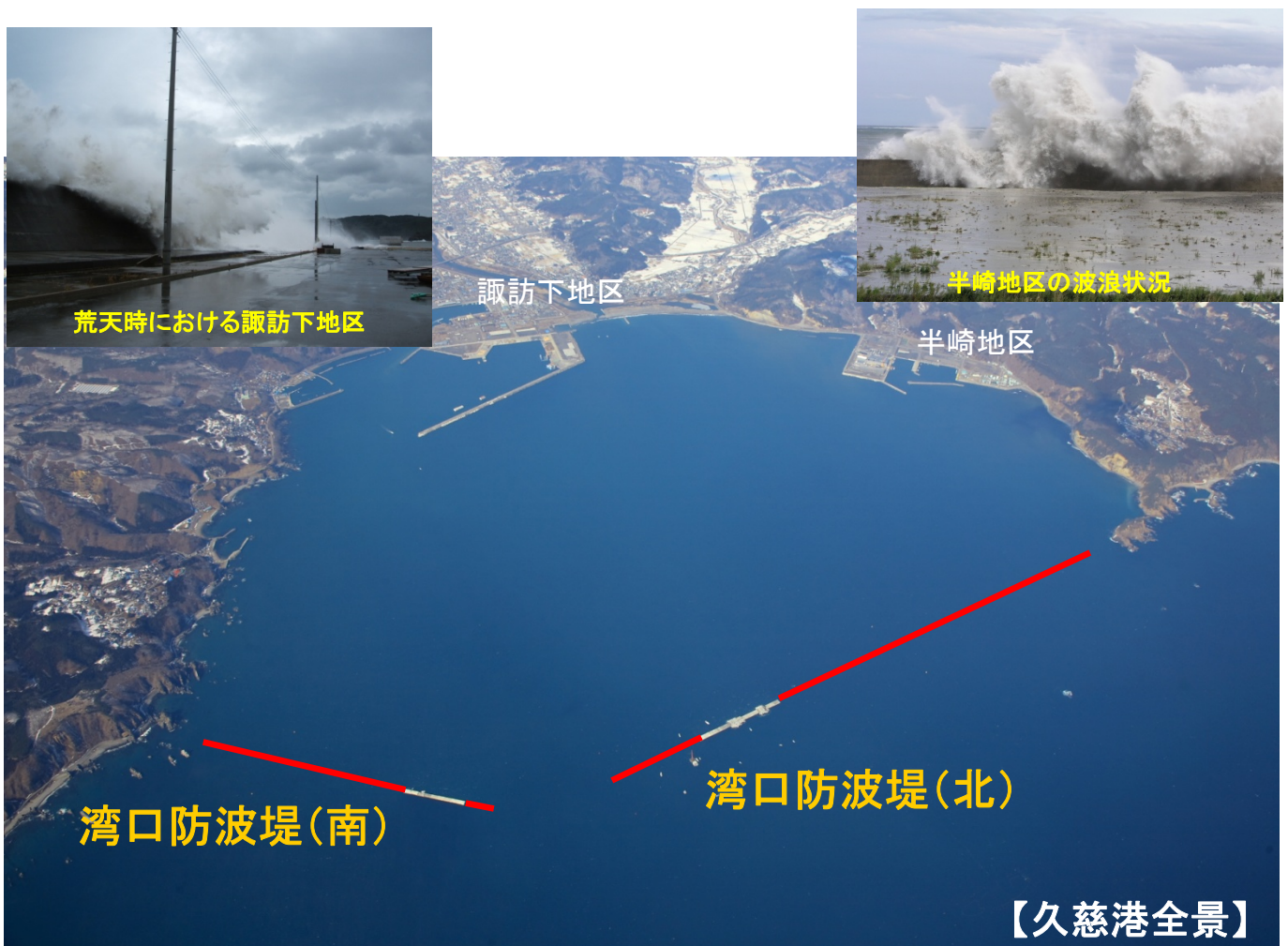
久慈港湾口地区防波堤整備

主な施設

☆概要

久慈沿岸は地理的、地形的に津波被害を受けやすい状況にあり、過去幾度となく多くの人命、財産が失われているため、1日も早い恒久的な津波対策が求められています。このため平成2年度から湾口地区に防波堤の建設が進められています。防波堤を整備することにより明治三陸級津波の来襲時においても防潮堤より低い水位に減衰することができ、更には港湾整備に必要な静穏海域を確保することができます。

平成22年度は引き続き防波堤を延伸します。



☆整備効果

- 津波災害からの生命・財産等の防護
- 港内静穏度の向上による安全な岸壁荷役
- 荒天時における船舶の避泊水域の確保
- 静穏海域の創出
 - ・地場資源の活用
 - ・快適な親水空間の確保
 - ・産業振興による雇用創出